

令和元年県民意識調査結果の概要について

■調査の概要

1 調査目的

行政活動の評価に関する条例（平成13年宮城県条例第70号）第7条の規定により、県の取組について、県民の皆様の重視度や満足度などを調査し、その結果を県の政策評価・施策評価などに活用するため、実施したものである。

2 調査対象

宮城県に居住する18歳以上の男女 4,000人（選挙人名簿等から無作為抽出）

3 調査方法

郵送方式

4 調査期間

令和元年11月28日（木）から令和元年12月23日（月）まで

5 調査項目

- 「宮城県の復旧・復興の進捗状況」に関する項目
- 「宮城県震災復興計画」に基づく7分野23の取組の重視度、満足度等に関する項目 ほか

6 回収結果

回収数：1,934通（うち有効回収数：1,923通）

回収率：48.4%（うち有効回収率：48.1%）

■調査結果の概要

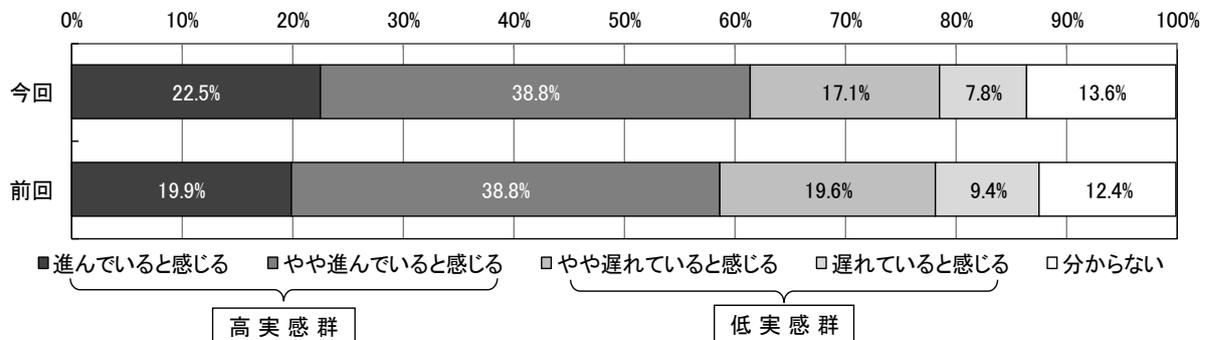
1 宮城県の復旧・復興の進捗状況について

一般的な復旧・復興の進捗状況の実感について調査したもの

調査結果の概要

- 「高実感群」は61.3%で、前回調査（58.7%）から2.6ポイント増加した。
- 「低実感群」は24.9%で、前回調査（29.0%）から4.1ポイント減少した。

※「高実感群」：「進んでいる」又は「やや進んでいる」と感じる回答した方の割合
※「低実感群」：「遅れている」又は「やや遅れている」と感じる回答した方の割合



2 宮城県震災復興計画について

「宮城県震災復興計画」に基づく取組に対する重視度、満足度等について調査したもの

調査結果の概要

- (1) 県全体では、「高重視群」及び「満足群」で「大津波等への備え」が、「不満群」で「海岸、河川などの県土保全」が1位となっている。また、「大津波等への備え」は、県全体・沿岸部・内陸部の全ての区分で「満足群」の1位となっている。
- (2) 沿岸部では、「高重視群」「満足群」「不満群」の全てにおいて、県全体と同じ取組が1位となっている。また、「高重視群」及び「不満群」では、県全体では上位に入っていない「道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進」がそれぞれ4位、3位となっている。
- (3) 内陸部では、「高重視群」で「未来を担う子どもたちへの支援」が、「満足群」では、県全体と同じ「大津波等への備え」が1位となっており、「不満群」では、県全体と同じ「海岸・河川などの県土保全」が1位となっている。

※「高重視群」:「重要」又は「やや重要」と回答した方の割合

※「満足群」:「満足」又は「やや満足」と回答した方の割合

※「不満群」:「不満」又は「やや不満」と回答した方の割合

県全体・沿岸部・内陸部における上位の取組

(1) 県全体

順位	高重視群	満足群	不満群
1位	○ 大津波等への備え(1)	○ 大津波等への備え(1)	○ 海岸、河川などの県土保全(1)
2位	○ 未来を担う子どもたちへの支援(2)	○ 道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進(2)	○ 持続可能な社会と環境保全の実現(4)
3位	○ 海岸、河川などの県土保全(8)	○ 未来を担う子どもたちへの支援(3)	○ 安心できる地域医療の確保(3) ○ 雇用の維持・確保(2)
4位	○ 防災機能の再構築(3)	○ 安心できる地域医療の確保(5)	—
5位	○ 安心できる地域医療の確保(5)	○ 防災機能の再構築(6)	○ 防災機能の再構築(9)

(2) 沿岸部

順位	高重視群	満足群	不満群
1位	○ 海岸、河川などの県土保全(4) ○ 大津波等への備え(1)	○ 大津波等への備え(1)	○ 海岸、河川などの県土保全(1)
2位	—	○ 道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進(2)	○ 安心できる地域医療の確保(9)
3位	○ 防災機能の再構築(5)	○ 未来を担う子どもたちへの支援(3)	● 道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進(12) ○ 持続可能な社会と環境保全の実現(3)
4位	● 道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進(8)	● 被災者の生活環境の確保(9)	○ 雇用の維持・確保(7)
5位	○ 安心できる地域医療の確保(6)	○ 安心できる地域医療の確保(5)	○ 雇用の維持・確保(7)

(3) 内陸部

順位	高重視群	満足群	不満群
1位	○ 未来を担う子どもたちへの支援(1)	○ 大津波等への備え(1)	○ 海岸、河川などの県土保全(7)
2位	○ 安心できる地域医療の確保(4)	○ 未来を担う子どもたちへの支援(3)	○ 持続可能な社会と環境保全の実現(10)
3位	○ 防災機能の再構築(2)	○ 道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進(4)	● 商業・観光の再生(6)
4位	● 上下水道などのライフラインの整備(6)	○ 安心できる地域医療の確保(5)	● 被災者の生活環境の確保(11)
5位	○ 大津波等への備え(3)	○ 防災機能の再構築(2)	○ 雇用の維持・確保(2)

※()内の数字は、前回調査の順位

※●印は、県全体では上位5位以内ではないが、沿岸部又は内陸部では上位5位以内の取組